

相談室便り



2009.3

相談室活動報告

東洋英和こころの相談室 2008年1月～12月までの相談状況について、報告いたします。

【 インテークについて 】

年齢 (才)	男性	女性	合計
0～5	2	2	4
6～12	2	6	8
13～18	0	5	5
19～25	2	5	7
26～39	9	13	22
40～59	12	26	38
60～	0	1	1
合 計	27	58	85

2008年1月～12月までの1年間に、85件のインテーク(初回面接)が行われました。(表参照)

前年と比較すると、インテーク件数はほぼ同数でした。

年齢層ごとの件数については前年とほぼ同じ傾向が続いています。

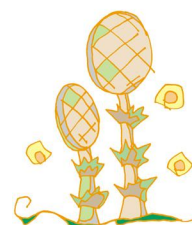
来談経路としては、近年医療機関からの紹介が増加しており、近隣地域のクリニックとの連携を図りながら、相談活動を行っております。

【 面接回数について 】

年齢 (才)	合計
0～5	22
6～12	150
13～18	87
19～25	111
26～39	438
40～59	530
60～	5
合 計	1,343

面接実施回数は、1,343回行われており、前年と比較して、面接回数が約1割増加しました。

インテーク件数は前年とほぼ同数でしたが、継続面接の相談回数が増加したことにより、このような結果になったと考えられます。



(回)

【 援助の形態について 】

援助の形態としては、約6割が心理面接（箱庭療法・夢分析を含む）、約1割がプレイセラピーとなっています。インテーク面接のみを実施し継続面接には至らなかったケース、必要に応じてコンサルテーションを行ったケースは、約2割ありました。

この他に、医療機関からの依頼によるアセスメントも行っており、その後継続面接へ移行したケースもありました。

【 相談内容について 】

相談内容を領域別に分類すると、以下のような結果となりました。医療領域に関する相談が全体の約半数を占めています。

領域	件数
医療領域に関する問題	68
教育領域に関する問題	33
人生の悩みに関する問題	20
福祉領域に関する問題	17
産業領域に関する問題	4
司法領域に関する問題	2
その他	2
合 計	146 (件)

《領域内容》

医療領域:主に医療に関連している問題

教育領域:主に学校における適応と関連している問題

福祉領域:子育てに関する問題や家庭の問題

人生の悩み:ライフサイクルの各テーマに関連した悩み

産業領域:主に職場における適応と関連している問題

その他:上記のいずれにも該当しない問題

臨床心理士試験が行われました

2008年11月、12月に財団法人日本臨床心理士資格認定協会主催の臨床心理士資格試験が行われました。総受験者数は、2,412名、合格者は1,579名でした。本学2008年度新卒生も受験し、合格率は全国平均を上回りました。(本学合格率 71%、全国合格率 65.5%)

春季休室のご案内

相談室システム変更等に伴い、下記の日程で休室いたします。

2009年3月23日(月)～4月4日(土)

発行 東洋英和こころの相談室 TEL 03-3583-7463

開室時間 月～金曜日(木曜を除く) 午後2時～午後8時

木曜日 午後1時～午後8時

土曜日 午前9時～午後6時 休 室 日曜日・祝日

URL: <http://www.toyoeiwa.ac.jp/daigaku/kokoro/kokoro.html>